

令和３年度 第２回 東成区区政会議（にぎわい・きずな部会）

1 開催日時 令和３年12月22（水） 19時00分から20時04分まで

2 開催場所 東成区役所 102・103会議室

3 出席者の氏名

【委 員】

大西 康久（部会長）、北岸 佳子（副部会長）、岡本 光右、川那辺 裕司、澤江 久男、杉本 雅子、田川 進、谷生 嘉宏、中井 康夫、西村 盾彦、馬場 靖、船越 眞平、最上 季憲

【東成区役所】

御栗 一智（東成区長）、平田 忠弘（東成区副区長）、奥本 秀樹（総合企画担当課長）、綱田 俊巳（市民協働課長）、遠藤 裕介（総合企画担当課長代理）、岸野 伸浩（市民協働課長代理）、藤原 吉生（地域支援・防災担当課長代理）、

4 委員に意見を求めた事項

- ・次期東成区将来ビジョンについて
- ・令和４年度東成区運営方針（素案）について

5 議事内容（発言者氏名及び個々の発言内容）

○遠藤総合企画担当課長代理 皆様、本日はお忙しい中、東成区区政会議にぎわい・きずな部会に御出席を賜りましてありがとうございます。

ただいまから、令和３年度第２回東成区区政会議にぎわい・きずな部会を開催いたします。

私は、東成区役所総務課総合企画担当課長代理の遠藤でございます。部会長及び副部会長選出までの間、進行を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

まず冒頭に、区長の御栗より御挨拶させていただきます。

○御栗区長 皆様、こんばんは。区長の御栗でございます。本日は師走のお忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。この10月1日をもちまして改選の手続をさせていただき、今回が委員改選後、初めてのにぎわい・きずな部会となります。にぎわい・きずな部会では、新たに9名の方に区政会議委員を担っていただくことになりました。継続の方も、新規の方も委員の任期は2年間となりますが、何とぞよろしくお願いいたします。

さて、にぎわい・きずな部会では、活力あるまちづくりや安全・安心の分野について御意見や御提案をいただく会議でございます。本日の議題は、来年度の運営方針と4年間の将来ビジョンになります。ビジョンは、来年度スタートで2025年が最終年度となります。2025年は、大阪・関西万博の開催と共に万博の主要なテーマであり2030年がゴールのSDGsの中間地点でもあります。また、区政100周年の節目にも当たります。

人生100年時代、新型感染症、気候変動といった足元の大きな変化をしっかりとふまえながら、皆様から忌憚のない御意見をいただき区政運営の参考とさせていただきます。

以上で、簡単ではございますが開会の御挨拶とさせていただきます。

本日は、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○遠藤総合企画担当課長代理 本日のにぎわい・きずな部会の開催状況でございますが、委員定数14名中13名の委員の御出席をいただいておりますので、本部会が有効に成立している旨、御報告申し上げます。

それでは、資料の確認をさせていただきます。

まず、事前にお送りさせていただきました資料として、本日の次第と全体会の次第

を1部ずつ。資料1として、次期東成区将来ビジョン（素案）R O D E T O 2 0 2 5 概要版。資料2として、次期東成区将来ビジョン（素案）R O D E T O 2 0 2 5。資料3として、令和4年度東成区運営方針（素案）概要。資料4として、令和4年度東成区運営方針（素案）市様式。資料5として、全体会欠席者の方用の議題に対する質問・意見票です。

次に、右肩に参考資料と記載しております資料の補足をさせていただきます。

1 ページから4 ページは名簿、5 ページは、令和2年度東成区区政運営にかかる区政会議委員評価（報告）です。前年度の運営方針の取組み実績について改選前の委員よりいただいた評価を取りまとめたものです。

6 ページから7 ページまでは、区政会議委員アンケート集計結果です。アンケートは区政会議の効果的な運営を行うために毎年実施しているものです。こちらも改選前の委員を対象に実施したものです。このアンケートでいただきました御意見をふまえて、よりよい会議運営方法に取り組んでまいります。

8 ページは、9 月に中止とした区政会議について書面によりいただいた質問・意見に対する回答をまとめたものです。続いて、9 ページから1 0 ページは地域活動協議会の主な活動紹介です。1 1 ページは東成区主催・共催イベントカレンダーです。御関心のあるイベント等がございましたら、広報紙「ひがしなりだより」やホームページをご覧の上、ぜひ御参加いただきたいと存じます。次に、机上に配付しました配席図です。

資料は以上となりますが、不足はございませんでしょうか。

不足はないようですので、進めさせていただきます。

本日は、1 0 月1 日から2 年間を任期とする新体制となって最初の区政会議にざわい・きずな部会となります。区政会議は、区民の方々が区の行政運営に参画する仕組みです。区長が区の行政運営に当たって計画段階から幅広い分野の区民の方々の意見を伺い、施策を推進していくこととしています。

また、区政会議では、テーマに基づいて3つの部会を設けており、このにぎわい・きずな部会では、活力ある地域づくりに関すること、安全・安心や地域防災力に関することについて、専門的な意見交換を行うこととしています。

それでは、委員の皆様を紹介させていただきます。

本日は時間の都合がございますため、資料に基づきまして名簿の確認で出席者の皆様の紹介に代えさせていただきます。

では、事前送付資料がございます、参考資料2ページをご覧ください。にぎわい・きずな部会の委員の皆様です。

続きまして、本日お配りしました配席図をご覧ください。

続きまして、区役所職員の紹介です。こちらも、先ほどと同じく配席図の確認をもちまして紹介に代えさせていただきます。

続きまして、会議の進行上の注意事項を申し上げます。

まず、当区政会議の部会は、条例により公開することとなっておりますので、御了承をお願いいたします。

区役所で会議の記録を残しておくため、広報担当者を決めております。広報担当者によります会議中の撮影につきましては、御了解をいただきたいと存じます。撮影した写真は、区の広報で使用させていただきますので御了承願います。また、本日の会議内容は後日議事録を公開する予定でございます。

続きまして、新型コロナウイルスに関する御協力をお願いします。

感染拡大防止の観点から、会場内の換気として扉の開放等を行っておりますので、御理解いただきますよう、お願いいたします。なお、会議中、体調がすぐれなくなった場合等は、御遠慮なくお申し出ください。

最後に、会場にお越しの皆様をお願い申し上げます。携帯電話は電源をお切りいただくか、マナーモードにさせていただきますようお願いいたします。また、会場内での通話は御遠慮いただきますよう、併せてお願いいたします。

冒頭の説明にもございましたが、10月1日から新体制となったことに伴いまして、各部会の進行役についても、新たに皆様の中からお選びいただくことになっております。にぎわい・きずな部会長、副部会長を新たに皆様の中からお選びいただきます。どなたか、立候補または推薦などありますでしょうか。

谷生委員。

○谷生委員 深江連合会長の太西さんにどうですか。太西連合会長、皆さん、どうですか。

(拍手)

○谷生委員 太西さん、すみません。

○太西委員 はい。ありがとうございます。

○谷生委員 よろしく願いますわ。

○遠藤総合企画担当課長代理 それでは、続いて、副部会長の選出です。

○太西部会長 副部会長に北岸委員をお願いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

○遠藤総合企画担当課長代理 御異議なければ、拍手をもって承認いただきたいと思います。

(拍手)

○遠藤総合企画担当課長代理 ありがとうございます。異議なしの拍手がございましたので、太西部会長、北岸副部会長のお二人には、今期2年間どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、部会長に今後の議事運営をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。それでは、どうぞ進行役の座席にお座りください。

○太西部会長 座ったままでいいでしょうか。皆さん、こんばんは。ただいま推薦いただきました太西でございます。それでは、北岸副部会長共々、頑張って努めてまいりたいと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。

では、北岸副部会長からも一言、よろしくお願いいたします。

○北岸副部会長　皆様、こんばんは。ただいま、御推薦いただきました、北岸でございます。大西部会長と共に皆さんの御意見を引き出せるよう努めてまいりたいと思いますので、何とぞよろしくお願いいたします。

○大西部会長　それでは、令和３年度第２回目のにぎわい・きずな部会の議事に入ります。

この部会は、活気ある地域づくりや安全・安心の分野について皆様方が意見や提案を述べる会議ということになっております。皆様方から忌憚のない御意見や提案をしていただき、今後の区政運営の方向性について考えていく大切な場となります。

できるだけ前向きな御意見をいただき、有意義な会議にしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

早速ですが、本日の議題について、区役所より説明を受けていきたいと思っております。議題（１）次期東成区将来ビジョンについて。そして、議題（２）令和４年度東成区運営方針（素案）についてを続けて説明していただき、その後、委員の皆様の御意見や御質問をお聞きしていきたいと思っております。

なお、意見や御質問をお聞きする時間では、前半の１５分程度を勉強会として議事録に残さない自由に意見交換が行われる時間を設け、その後、部会としての意見をまとめていきますので、御協力よろしくお願いします。

それでは、説明をお願いいたします。

○奥本総合企画担当課長　総合企画担当課長の奥本でございます。私から、議題（１）次期東成区将来ビジョンにつきまして御説明をさしあげます。失礼ながら座って説明させていただきます。

まず、お配りしている資料をご覧ください前に、東成区将来ビジョンと東成区の運営方針の関係性につきまして御説明をさしあげます。

東成区将来ビジョンは、区政の中長期的な計画といたしまして、東成区の将来像と

その実現に向けて区政の施策展開の方向性を示しているものでございます。

現行のビジョンは2018年度からスタートしておりまして、今回の改定では2022年度から2025年度までの施策展開の方向性などについて記載をしております。

一方、東成区運営方針は、このビジョンを推進するに当たって、区役所の取組みを具体化し成果目標を定め、PDCAサイクルを回すために活用する行動計画「アクションプラン」として毎年作成しているものでございます。大まかに申し上げれば、中長期的な計画であるビジョンに基づいて、その年の具体的な取組みをまとめたものが運営方針となります。

では、東成区将来ビジョン（素案）につきまして、説明をいたします。時間の都合上、概要版で説明をさせていただきます。A3横長の「東成区将来ビジョン（素案）概要版」をご覧ください。こちらのA3資料になっております。こちらをご覧ください。

よろしいでしょうか。まず、東成区の将来像についてです。

区の将来像につきましては上段真ん中のところですが、「暮らしやすいまち みんなでつくろう ひがしなり」としております。

左側です。区の目標、何をめざすのかでございしますが、人生100年時代を迎え、大きな環境変化、少子高齢化やコロナ、大規模災害などを常に意識し、区民と区役所が手を携え、より区民に身近な総合行政拠点をめざします。また、笑顔があふれるまち、安全で安心して暮らしやすいまちをめざします。

右側です。区の使命。区役所はどのような役割を担うのかですが、区民の皆さんの声を丁寧に聞き、地域活動の課題を多方面から把握し、関係者間の連携を強化することで、区民主導の地域活動を促進します。また、行政による支援が必要な領域を適切に見極め、あらゆる行政機能を活用して課題解決に迅速に取り組みます。

次に、施策展開の方向性ですが、4本柱で構成されています。

1、安全で安心なまちづくり。2、教育・子育て環境の整備。3、地域における協

働による保健・福祉への取組み。4、人生100年時代における区民主体のまちづくりの推進の4本柱です。

部会の所管事項としましては、このにぎわい・きずな部会が1の安全で安心なまちづくりと、4の人生100年時代における区民主体のまちづくりの推進となっております。他に、子ども・教育部会が2の教育・子育て環境の整備。保健・福祉部会が3の地域における協働による保健・福祉への取組みとなっております。

では、にぎわい・きずな部会が所管する1の安全で安心なまちづくりのところをご覧ください。

防災施策といたしまして、自主防災組織による感染症対策をふまえた避難所運営訓練などの支援。3つ目のポツです。分散避難や自宅避難、備蓄の重要性、浸水対策等の多様な媒体による啓発などに取り組みます。

また、防犯安全対策として、4つ目のポツ、地域の自主防犯活動の促進及び効果的な防犯対策の取組み。一番下のポツです。東成区交通安全ハザードマップを活用した啓発などに取り組みます。

4の人生100年時代における区民主体のまちづくりの推進のところですが、地活協の意義等について、地域住民の理解を深めるとともに、新たな人材確保の仕組みを構築してまいります。

4つ目、区民や企業などのSDGs、持続可能なまちづくりへの参画を促進するとともに啓発を行ってまいります。

以上が、区将来ビジョンの概要でございます。

引き続いて、東成区運営方針について説明をいたします。

○綱田市民協働課長 こんばんは。市民協働課長の綱田でございます。私から、東成区運営方針素案の概要につきまして、御説明申し上げます。座らせていただきます。

まずもって、経営課題の1、安全で安心なまちづくりとしまして、防災関係で886万円の予算をつけております。資料の3をご覧ください。すみません、申し訳ござ

いません。

もう一度、最初から説明させていただきます。

令和４年度東成区運営方針（素案）概要、経営課題１、安全で安心なまちづくりとしまして、防災関係で８８６万円の予算案をつけております。これらの活動につきましての詳細につきましては、地域防災の担い手の育成、小中学生に対する防災、減災教育の実施。また、自主防災組織による感染症対策をふまえた避難所運営訓練などの支援をしてまいります。

次に、分散避難や備蓄など、自助・共助の啓発及び災害時の情報発信の強化をすることで啓発をしてまいります。具体的には、ＬＩＮＥなどの公式アカウントを活用して区民の皆様へ情報発信をしていきたいと考えております。

また、防災拠点としまして、今年度も行っておりますが区内中学校を活用に向けた取組みとしまして、コンサルティングを入れて防災訓練のマニュアルづくりをしております。

次に、防犯・安全対策としまして３２２万円の予算を構築しております。

これは、地域の見守り隊などと連携したあんパトによる地域巡回。「安全・安心」啓発にかかる動画作成。自転車利用マナーアップ啓発。交通安全ハザードマップなどの作成を行っていきます。

次に、裏面２４ページをご覧ください。

こちらの経営課題４、人生１００年時代における区民主体のまちづくりの推進としまして、地域活動協議会による自律的な地域運営の促進としまして１，４７６万円の予算案を考えております。

経営課題の４の人生１００年時代における区民主体のまちづくりの推進では、地域活動協議会の意義等につきまして、地域住民の理解を深めるとともに、新たな人材確保の仕組みを構築してまいります。

区民や企業などのＳＤＧｓ（持続可能なまちづくり）への参画を促進するとともに、

それらの啓発を行ってまいりたいと考えております。

私からは以上です。

○奥本総合企画担当課長 その下、マルチパートナーシップの推進のところをご覧くださいませうか。

企業等がSDGsやCSR活動を実践するプラットフォームである「ひがしなり企業区民連携フォーラム」いわゆるひがしなりソケットは、平成30年度から事業開始をいたしまして、モノづくり企業による学生及びアーティスト創作支援とか、区内でのSDGs推進を支援する制度である「ひがしなりSDGsアンバサダー認証協議会」などのプロジェクトが生まれました。

今年度、令和3年度からは、ひがしなりソケット自体は自律運営を行っておられますので、区役所としては個々の取組みのPRの仕方など広報に関する支援を行っております。

引き続き、来年度も地域社会課題解決の取組みを推進してまいりたいと考えております。

運営方針につきましては、説明は以上でございます。

○大西部会長 ただいま、区役所より次期東成区将来ビジョンについて、そして令和4年度東成区運営方針（素案）についての説明がありました。

まず、自由な意見交換の時間として勉強会を15分程度行いたいと思っております。勉強会の間は議事の記録はいたしませんので、各課題についてもう少し詳しく説明を聞きたいという場合や、もっとこうすればよりよくなるのではという前向きな御意見をどしどし出していただきたいと思います。そして、自由な意見交換ができましたら、最後に部会としての意見集約をいたします。

それでは、ただいまより、勉強会を始めます。

<部会での自由な意見交換>

○大西部会長　時間が差し迫って、皆さん、非常に御意見がたくさん出ましたので。

このホワイトボードを見てください。皆さんの御意見の中で出た災害に関するいろいろなものをここに書いていただいております。これらを今後の東成区の防災につなげていきたいと思っております。

地活協はどうだろう。これは防災、ちょっと外れますね。次に、この右上、防災浸水地域、3メートルから5メートル、分散避難と書いていただいております。それと、地域と企業との連携した避難の推進というようなこと。ここらもやはり単なる防災、地域の人だけじゃなくして、企業との連携というのもこれも大事やと思います。

我々も地域だけは避難するんですけども、企業の方が例えばリフトがあるとか、あるいは倉庫があるとか。そういうところの避難ということも必要性がありますので。地域と企業というのは大事やと思いますので、ここらも推進していてもいいと思います。

その次、ペット。この間、区役所でもペットの講習会があったんですけども。別に犬だけじゃないですもんね。猫もおれば、この間、その会議が終わった時でも誰か、「うち、イグアナ飼うてんねん。」とか言われてびっくりしました。そんなんも学校に持ってこられたりするような場合、いろいろな面がありますので。

それと、HUG（ハグ）。あれ日本語ですもんね。英語かなと思ったらちゃうんですな。避難者想定、何か日本語やね。避難者想定ゲーム、そうそう。HUG（ハグ）。今、藤原課長代理に教えていただいて。ここらも、まだまだ大事やと思いますので。もっと地域をあげてどの会議でもみんなできるように。また藤原課長代理、また地域に教えてください。ここらはもっと大事やと思います。

災害時の啓発。これ、私ども二人とも、地域の方が防災に関するハンドブックを作るというのがこういう点ですね。必ずしも、全部書かれた決まり文句じゃないんで、自分に応じたものをそれぞれ考えようということです。

自宅避難。これも大事ですね。いざっちゅうたら、学校だけじゃないんですもんね。やはり自分の家の中での避難ということも考えていく必要がありますので、ここらはまた教えていただく。また、区役所もそういう方向に。

それと、学校の備蓄倉庫の配置、2階以上。確かに、2階以上大事やと思います。一番上に浸水3メートル、5メートルって書いてありますけど。マンションでも1メートルぐらい水が来たら、もう電気、エレベーターは駄目です。電気で全てが1メートルぐらいで駄目になります。だから、よくマンションに避難したらええと言われる。水が来た場合は電源が全部止まりますので、そこらもまた考えていかないけないなと思っております。これはHUG（ハグ）。今ね。それと、防犯の動画作成と書いていただいております。自転車利用マナーアップ。そうですね、自転車は朝は怖いんです。私らも朝、見守りをしてたら、もうスピードが速いんです、自転車の方は。本当にもう当たりそうになりますんで。それと子どもがぶつかる。そういうことで我々は見守り活動ハンドブックいうのを作り上げました。そのようなことで、ここらを東成区の防災のにぎわい・きずな部会の中に入れていきたいなと思っておりますけれども。

この今見ていただいたボードに書いてあることを、安全で安心なまちづくり。続いて、最後4番目にありました、人生100年時代における区民主体のまちづくり。やはりにぎわいですね。まず、町なかにみんな出てにぎわおうということです。その時に、人生100年という今の言葉がこれが頭にかかってくるのでね。こういうことをもって、皆さんの意見をまとめたということで、全体会議の方にまた持っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

皆様、円滑な議事運営に御協力いただき、ありがとうございました。皆さんの本当に活発な意見、結構時間が過ぎてますね。時間は大丈夫ですかと言われた、まさにそのとおり。本当に皆さんの活発な意見、まだまだこれ、1回か2回じゃないと思います。またこれからこういうことが増えてくると思いますので。

本日の議題は以上で終了し、区役所の方に進行をお返しいたします。お願いいたし

ます。

○遠藤総合企画担当課長代理 スムーズな議事進行に御協力いただき、ありがとうございました。

以上をもちまして、本日の議事を終了させていただきます。

本日、皆様方からいただきました御意見につきましては、区政会議全体会におきまして、大西部会長より御報告していただきたいと思います。

最後になりますが、24日14時から、コミ協東成区民センター2階大ホールにおきまして、区政会議全体会を予定しておりますので、御出席方、よろしくお願いいたします。

また、全体会で使用します資料は本日と同じ物を使用しますので、当日お持ちいただきますよう、併せてお願いいたします。

では、本日はこれをもちまして終了させていただきます。

どうもありがとうございました。